

消 防 団

消 防 団

消防団員は、「自分たちの地域は自分たちで守る。」という郷土愛護の精神とその伝統により、平素はそれぞれの生業があるにもかかわらず、消防団の組織のもと地区住民の生命、身体、財産を災害から守るため昼夜を問わず献身的な奉仕活動を行っている。その崇高な災害防御活動に対する地域住民の信頼は厚く、特に林野火災や建物火災あるいは水害などの大災害時には、組織的に多大な動員体制を有する消防団の活動は、常備消防の活動を大きくカバーし、本市の消防力に占めるそのウエイトは極めて大きく、その成果は高く評価されている。

1 組織及び定員

本市の消防団は、旧倉敷市、児島市、玉島市が昭和42年に合併し、それぞれ設置されていた消防団が継承され3団制を敷いていた。

その後、昭和46年3月に庄村を編入合併し4団制となり、昭和47年5月には茶屋町を編入合併し5団制となったが、昭和48年4月に庄消防団を解団し翌年の昭和49年4月には茶屋町消防団を解団してそれぞれ倉敷消防団に編入された。

そして、平成元年4月1日に3消防団を統合して、倉敷市消防団とし、3方面団34分団、団員定数1,500人となった。また、平成17年8月には、船穂町、真備町との合併により、両町消防団を玉島方面団へ編入し、更に平成18年4月には、水島方面団を設立し4方面団43分団、団員定数1,968人となり、平成20年4月には、消防団の再編を実施し、4方面隊42分団、団員定数2,059人となった。

2 消防施設等の拡充強化

消防団施設整備計画に基づき消防機庫、消防車両等の施設整備と機動力の拡充強化を図っている。また、消防団活動をより安全かつ迅速に行えるよう、装備の充実強化も図っている。

平成26年度から災害現場での活動をより迅速かつ的確に行うため、携帯型デジタル簡易無線機を整備し、現在254台を保有している。

平成27年度には、団員所有の携帯電話へ配信する招集メールシステムを更新し、災害

地点の地図情報を添付する機能を追加した。

令和元年度から、編上げ靴を導入しており、全団員に配布が完了した。また、平成24年度に救命胴衣を485着配布しているが、近年、異常気象の影響で水災害が増加しているため、令和2年度から救命胴衣を追加配布しており、令和5年度は68着をさらに配布し、装備の拡充を図った。

3 教育・訓練

消防団員の資質の向上と健全なる消防団運営のため、特に優秀な指揮者を養成することに重点を置き県消防学校などの機関において教育・訓練に励み、常設消防との一体的防災活動の推進に貢献している。

令和5年度の県消防学校での消防団員教育へは、指揮幹部科現場指揮課程7名、指揮幹部科分団指揮課程8名、水災害等対応講習8名、初級幹部科12名、警防科7名、機関科8名を派遣した。令和6年度も、計画的に団員を教育課程に派遣し、団員の資質や技術の向上を図っていく。

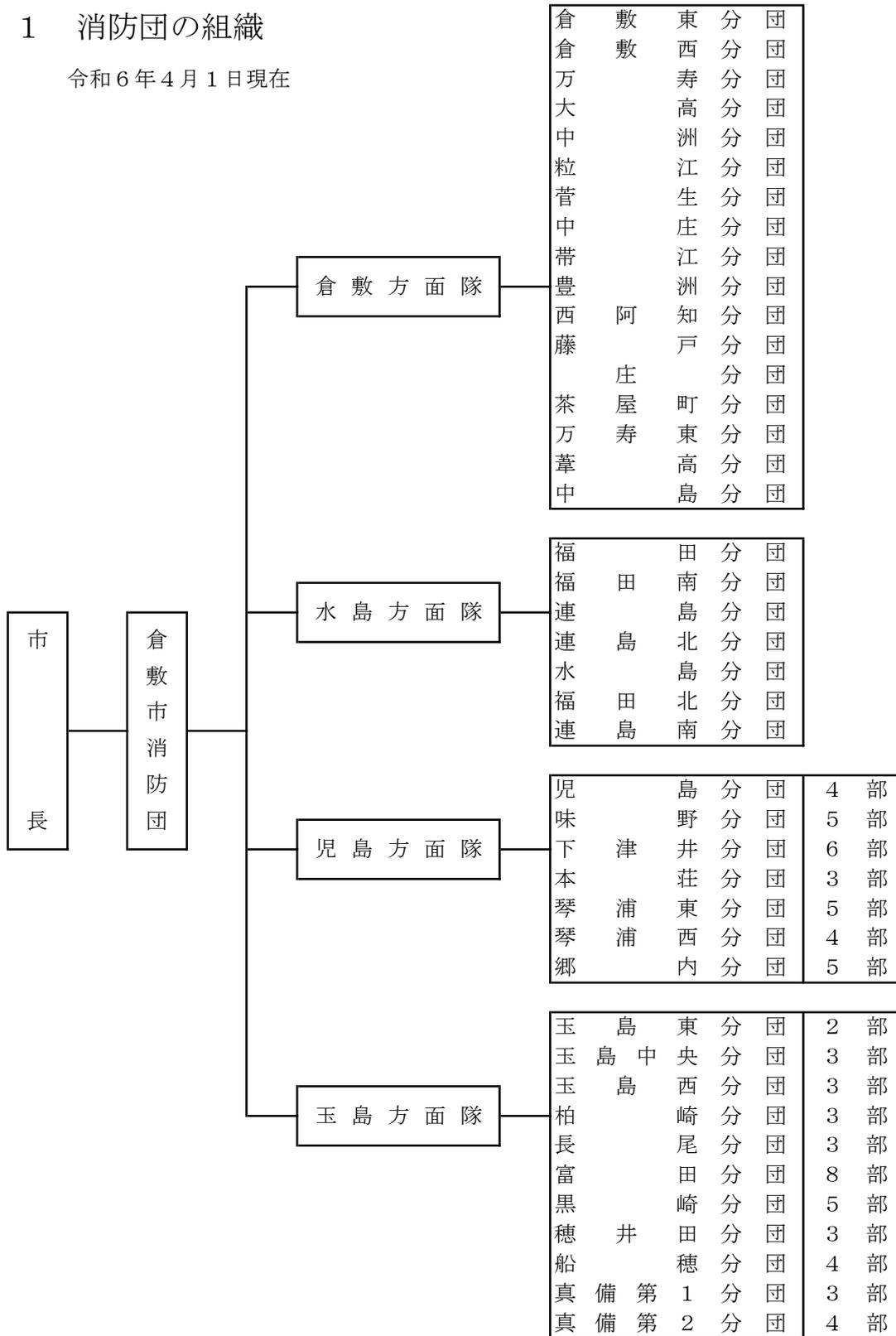
また、内部研修として毎年新入団員研修等を実施しており、平成10年度からは応急手当の普及啓発活動の一環として、全団員を対象とした普通救命講習会を随時行っている。

4 処遇改善

消防団員の処遇改善については、消防団改善協議会などを通じ、市及び議会当局の理解と相まった積極的な行政により個人装備の充実及び団員報酬の改正など逐次改善を図り、消防団員に対し後顧の憂いなく消防業務に従事し得るよう努力している。

1 消防団の組織

令和6年4月1日現在



(定員)

階級別	計	団長	副団長	本部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	2,059	1	16	4	42	42	101	286	1,567
団本部	5	1	4						
倉敷方面隊	449		3	1	17	17	18	53	340
水島方面隊	199		3	1	7	7	8	23	150
児島方面隊	620		3	1	7	7	33	90	479
玉島方面隊	786		3	1	11	11	42	120	598

2 団員数及び消防車等の状況

(令和6年4月1日現在)

階級・種別	計	団 長	副 団 長	本 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計	普 通 ポ ン プ 車	ポ ン プ 積 載 車	小 型 動 力	ポ ン プ 積 載 車	小 型 動 力
合計	1,847	1	16	4	42	42	101	286	1,355	102	42	55	5		
団本部	5	1	4												
倉敷方面隊	407	0	3	1	17	17	18	53	298	19	17	0	2		
方面隊本部	22		3	1				2	15	0					
倉敷東分団	25				1	1		3	19	1	1				
倉敷西分団	24				1	1		3	18	1	1				
万寿分団	25				1	1		3	19	1	1				
大高分団	25				1	1		3	19	1	1				
中洲分団	23				1	1		3	17	1	1				
粒江分団	21				1	1		3	15	2	1			1	
菅生分団	22				1	1		3	16	2	1			1	
中庄分団	22				1	1		3	16	1	1				
帯江分団	25				1	1		3	19	1	1				
豊洲分団	24				1	1		3	18	1	1				
西阿知分団	16				1	1		3	10	1	1				
藤戸分団	24				1	1		3	18	1	1				
庄分団	21				1	1		3	15	1	1				
茶屋町分団	20				1	1		3	14	1	1				
万寿分団	22				1	1		3	16	1	1				
葦高分団	25				1	1		3	19	1	1				
中島分団	21				1	1		3	15	1	1				
小計	161	0	3	1	7	7	8	23	112	8	7	0	1		
水島方面隊	19		3	1				2	12	0					
方面隊本部	22				1	1		3	16	2	1			1	
福田南分団	25				1	1		3	19	1	1				
福田北分団	13				1	1		3	7	1	1				
連島北分団	25				1	1		3	19	1	1				
水島北分団	19				1	1		3	13	1	1				
福田南分団	24				1	1		3	18	1	1				
連島南分団	14				1	1		3	8	1	1				
小計	533	0	3	1	7	7	33	90	392	32	7	25	0		
児島方面隊	20		3	1				2	13	0					
方面隊本部	55				1	1		4	38	4	1	3			
児島野分団	78				1	1		5	59	5	1	4			
下津井分団	69				1	1		6	49	6	1	5			
本庄分団	55				1	1		3	41	3	1	2			
琴浦東分団	89				1	1		5	67	5	1	4			
琴浦西分団	80				1	1		4	61	4	1	3			
郷内分団	87				1	1		5	64	5	1	4			
小計	741	0	3	1	11	11	42	120	553	43	11	30	2		
玉島方面隊	24		3	1				2	17	0					
方面隊本部	56				1	1		2	44	2	1	1			
玉島中央分団	52				1	1		3	40	3	1	2			
玉島西分団	36				1	1		3	24	3	1	2			
柏崎分団	61				1	1		3	48	3	1	2			
長尾分団	51				1	1		3	37	3	1	2			
富田分団	103				1	1		8	75	8	1	7			
黒崎分団	63				1	1		5	45	5	1	4			
穂井田分団	52				1	1		3	38	3	1	2			
船穂分団	79				1	1		4	60	4	1	3			
真備第1分団	67				1	1		3	50	4	1	2	1		
真備第2分団	97				1	1		4	75	5	1	3	1		

3 勤続年数及び年齢状況

(令和6年4月1日現在)

階級別		計	団 長	副 団 長	本 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
年数・年齢別										
計		1,847	1	16	4	42	42	101	286	1,355
勤 続 年 数 別	1年未満	103								103
	1年以上	245							4	241
	5年 "	307				1			11	295
	10年 "	315				2	1	2	32	278
	15年 "	360	1		1	3	11	22	84	238
	20年 "	227				6	9	26	74	112
	25年 "	151		1	1	4	11	23	52	59
	30年 "	139		15	2	26	10	28	29	29
年 齢 別	18～20歳	10								10
	21～25歳	60								60
	26～30歳	115								115
	31～35歳	144							1	143
	36～40歳	229							11	218
	41～45歳	287				1	1	8	22	255
	46～50歳	402				3	5	18	93	283
	51～55歳	338				6	11	31	104	186
	56歳以上	262	1	16	4	32	25	44	55	85

4 年報酬額

(令和6年4月1日現在)

階級別	団 長	副 団 長	本 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
金額	140,000	96,000	79,000	68,000	57,000	46,000	37,000	36,500

5 火災等出動状況

(令和5年中)

区分	計		火 災		風 水 害		演習訓練		広報・指導		特別警戒		そ の 他		
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	
合計	494	8,459	26	765	1	20	424	4,885	19	498	16	1,874	8	417	
方 面 隊 別	倉敷	184	2,287	6	140	0	0	167	1,482	6	70	5	595	0	0
	水島	65	785	6	144	0	0	52	462	4	59	3	120	0	0
	児島	82	2,444	5	225	1	20	64	1,385	5	29	3	519	4	266
	玉島	163	2,943	9	256	0	0	141	1,556	4	340	5	640	4	151

(注1) 火災の出動回数は、1事案1回で計上。

(注2) 風水害の出動回数は、1事案1回で計上。

(注3) 特別警戒は、歳末、台風時、花火大会、催物等の警戒をいう。1日1回で計上。

6 団員の退職・新任状況

(令和5年度中)

退職	合 計	勤 続 年 数					
		5年未満	5年～9年	10年～14年	15年～19年	20年～24年	25年以上
	89	13	14	10	18	9	25
新任	合 計	入 団 時 年 齢					
		18歳～20歳	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳	41歳以上
	109	9	27	9	17	17	30